

# 令和3年度 事業年報



©鳥取県



日本赤十字社

鳥取県赤十字血液センター



# もくじ

鳥取県赤十字血液センター 令和3年度 事業年報

ごあいさつ	1
血液センター・出張所の立地条件及び配置図	2
鳥取県赤十字血液センターの施設概要	3
事業概要	4
鳥取県赤十字血液センターの組織図	5

## 献血

1. 血液事業のながれ	6
2. 年度別献血者数	7
3. 献血協力者状況	8
4. 令和3年度 施設別・月別献血状況	9
5. 年齢別・性別献血状況	10
6. 職業別・性別献血状況	11
7. 令和3年度 市町村別(200mL・400mL)献血者数	12
8. 大学・高等学校等別献血状況	13
9. 献血キャンペーン実施状況	14
10. セミナー実施状況	16
11. 献血推進団体協力状況	17
12. 骨髄ドナー登録業務	18

## 製造・供給

13. 輸血用血液供給状況(県内供給)	19
14. 年度別血液製剤供給状況	20
15. 令和3年度 輸血用血液製剤の月別供給状況(県内医療機関)	20
16. 令和3年度 地域別血液製剤供給状況(県内供給)	20
17. 血液のゆくえ	21
18. 輸血用血液製剤一覧表	22
19. 血液型について	23
20. 学術活動	24

## その他

21. 鳥取県赤十字血液センターの沿革	25
22. 令和3年度 献血協力団体・献血協力者数一覧	27
23. 献血推進功労団体等に対する感謝状贈呈	32

〈表紙の写真〉

### 「もちがせ流しびな」

旧暦の3月3日のひなまつりに、花を添えた男女一对の紙雛を棧俵にのせ心身の穢れや災厄を雛人形に移して水辺に送る行事で、「流し雛」や「雛流し」などと呼ばれ、現在も各地で行われています。鳥取県では1985年に「もちがせの雛送り」として県無形民俗文化財に指定されました。

## ごあいさつ

令和3年度の事業年報をお届けいたします。新型コロナウイルス感染症は（令和4年7月時点で）2年半流行を続けていることになり、「第7波」を迎えております。

当センターは、血液事業本部及び中四国ブロック血液センターそして鳥取県・各市町村及び献血推進団体と連携を図りながら事業運営にあたっています。

まず採血実績ですが、令和3年度は、輸血用血液製剤を安定的に確保するため、また密集や密接を避けるため、会員専用 website「ラブラッド」を用いた「予約制」を推進しました。令和3年度の予約率は42.6%（全国11位）でした。需要に見合った献血者確保と事業効率の向上を目的に、鳥取県・市町村及び推進団体と連携を図り、増車等で採血強化を図りましたが、新型コロナウイルス・オミクロン株の影響か、移動採血は目標人数の88.3%にとどまりました。それに対して固定施設の献血者数は対目標比111.2%と向上しました。このことにより、全体の目標数 21,480人に対して 21,899人の献血者を得られ、達成率は 102.0%と目標数を確保することができました。

供給実績では、合計 23,442本の製剤が県下の医療機関に配送されました。また更なる供給体制の効率化を進めるため、web受注率と定時配送率の向上を目指しました。令和3年度末には、web受注率52.9%とFAXによる受注を上回り、定時配送率は65.4%まで上昇しました。

昨年度の献血者確保のための施策を4つほど述べておきます。①若年層献血者確保について。大学や高等学校でのセミナー開催は前年の135.7%、学域での献血の実施が133.3%、固定施設での10代の献血者が102.3%とそれぞれ増加しました。②複数回献血登録者の拡大。大学や街頭献血会場を中心に行いましたが、会員専用 websiteが使いやすくなったことに併せ、血液検査結果の早期確認等会員へのサービスの向上を図ったことにより、昨年度末の登録者数は、10,281人に増加しました。③献血推進団体との協力関係の強化について。新型コロナウイルス感染防止のためセミナーは開催できませんでしたが、血液型別強化等で街頭献血への協力をいただいたことで、安定的な血液確保に努めることができました。④献血普及キャンペーンの実施については、当センター独自の取り組みを行いました。

日本赤十字社は、日本骨髄バンクの公的事業の支援機関ですが、令和3年度はコロナ禍の影響により登録会が計画通り実施できない状況でしたが、採血固定施設においてドナー登録推進に努めました。

医療機関に対する血液製剤の安全性確保の情報提供及び情報収集についてですが、コロナ禍のため訪問規制がかかる中でもオンラインツールを取り入れることで、医療機関との信頼関係の維持・構築に取り組み、コロナ禍以前と同等の情報収集・情報提供ができるよう努めました。

末筆ながら、献血者の皆様、献血推進団体の皆様、医療機関の皆様、行政の皆様方のご協力・ご支援に深く感謝申し上げます、筆を置かせていただきます。

令和4年11月



鳥取県赤十字血液センター  
所長 縄田 隆浩



## 血液センター・出張所の立地条件及び配置図

### ■立地条件

面 積：3,507平方キロメートル

北を日本海、南を中国山地に挟まれた東西約130km、南北約60km。

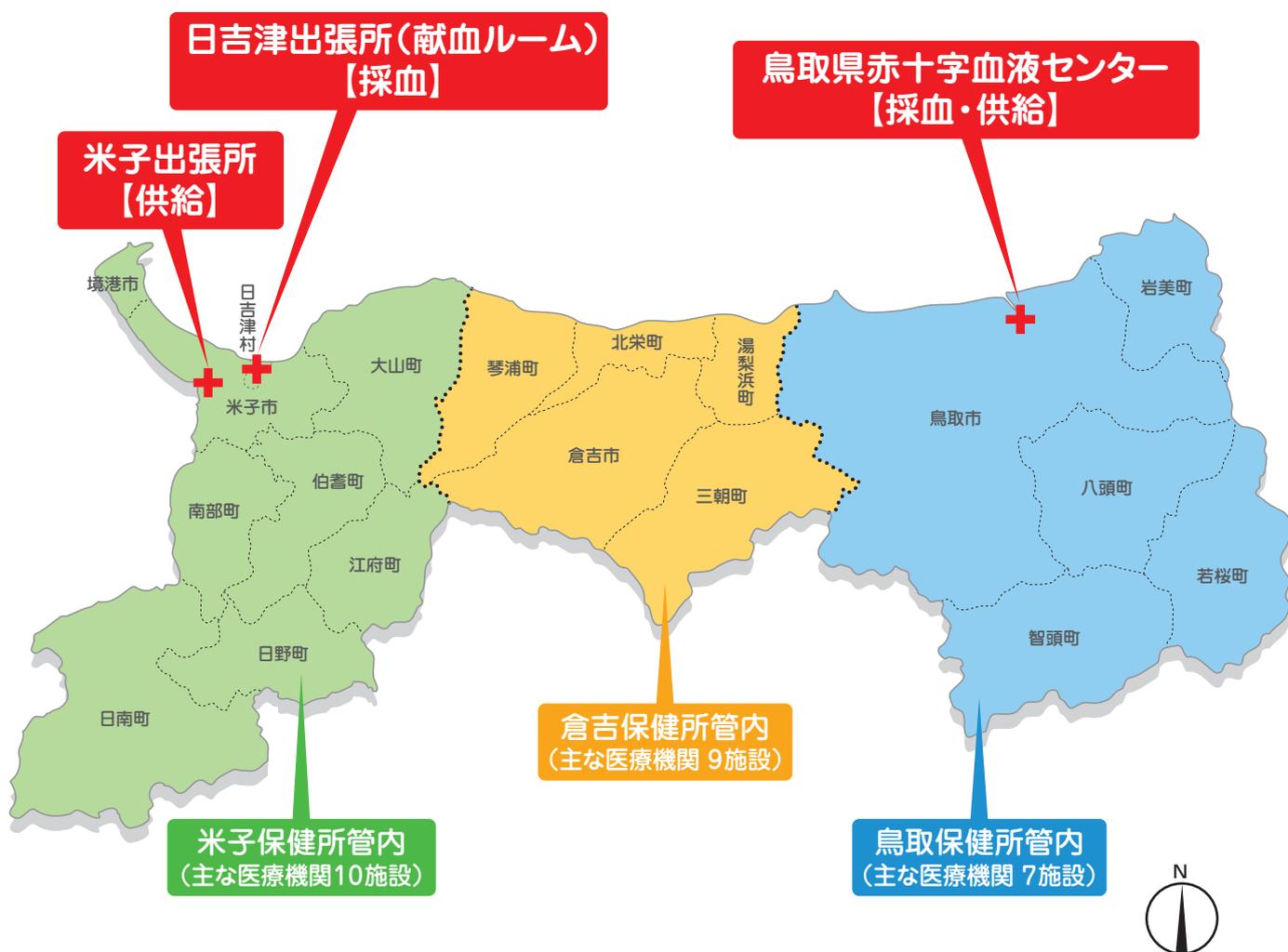
人 口：約55万人(東部・中部・西部の3地区に区分)

県庁所在地である東部(人口約22万人)

中部(人口約10万人)

西部(人口約23万人)

高齢化率：32.9%



車 両	移動採血車	2台(母体1台、日吉津出張所1台)
	送 迎 車	3台(母体2台、日吉津出張所1台)
	機材・運搬車	3台(母体1台、日吉津出張所2台)
	献血運搬車	5台(母体3台、米子出張所2台)
	乗 用 車	2台(母体)



移動採血車(全血献血のみ)

# 鳥取県赤十字血液センターの施設概要



## ■建物の概要

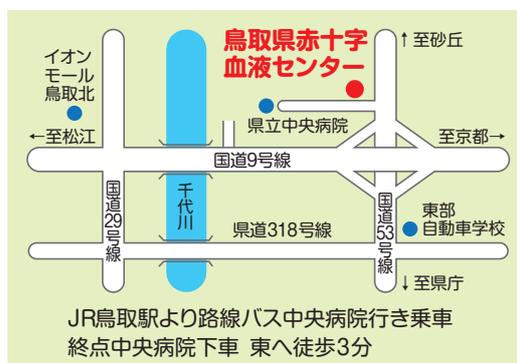
所在地 〒680-0901 鳥取県鳥取市江津370-1  
 建物 昭和55年10月17日起工  
 昭和56年 3月25日竣工

敷地面積	4,130.43㎡ 鳥取県から無償借受	
建物の構造 及び規模	本館	鉄筋コンクリート2階建
	1階	590.86㎡
	2階	551.31㎡
	塔屋	56.36㎡
	計	1,198.53㎡
	車庫	鉄骨造 平屋建
		397.50㎡
建築延面積	1,449.53㎡	

## 鳥取県赤十字血液センター

〒680-0901 鳥取市江津370-1  
 TEL (0857) 24-8101

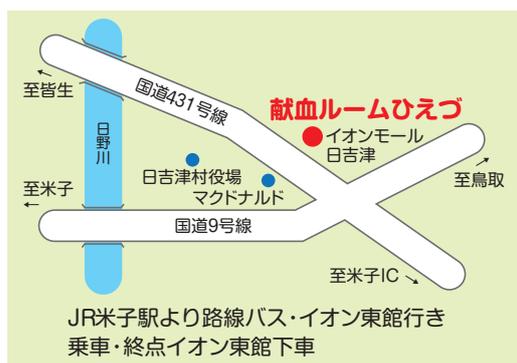
【受付】 毎週／月曜・水曜・金曜・日曜日  
 9:00～12:30、13:30～16:45  
 (成分献血は16:00まで)



## 鳥取県赤十字血液センター日吉津出張所 献血ルームひえづ

〒689-3553 西伯郡日吉津村日吉津1160-1  
 イオンモール日吉津東館1F  
 TEL (0859) 27-1724

【受付】 毎週／火曜・木曜・土曜・日曜日  
 及び曜日に関係なく20日・30日  
 9:30～13:30、14:30～17:00  
 (成分献血は16:00まで)





## 事業概要

日本赤十字社の血液事業に係る基本方針に則り、「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」及び「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」等の関係法令を遵守し、採血事業者及び医薬品販売業者としての責務である血液製剤の安全性の確保・向上及び安定供給の確保を行い、適切な事業運営に努めました。

### 1 基本方針

鳥取県赤十字血液センターは、日本赤十字社が実施している広域的な血液事業の運営体制の中で、中四国ブロック血液センターの地域センターとして、献血推進業務、採血業務、供給業務を担っています。当センターとしては、中四国ブロック血液センターの基本方針に基づいた将来的な献血者確保対策に重点を置き、県・市町村及び献血推進団体と連携を図り、広く県民に献血への理解と協力を求めながら、血液製剤の安定的な確保に努めました。

### 2 献血推進

夏季・冬季の血液が不足する時期には、サマー、クリスマス、年末年始、バレンタインなどのキャンペーンを実施し、献血者確保の強化を図りました。また、ガイナール鳥取とのコラボキャンペーンの一環として、ガイナールホームページやFacebookにより献血PR、広く県民への周知を図りました。

若年層献血者確保対策に重点を置き、県下全ての大学や高等学校で献血セミナーを開催する計画であったが、コロナ禍の影響により、一部の大学や高校へ献血セミナー実施にとどまった。しかし、出前講座等を年間通じて開催するなどアプローチ強化に努め、10代の献血者を629人(昨年度615人)確保することができました。

また、コロナ禍の影響を受けたことにより、三密を避ける対策の一環として、献血推進・予約システムを更に周知し会員専用Webサイトを活用した事前予約登録に努めました。さらに、血液検査結果の早期確認、ポイント制の導入等、会員へのサービスの向上を図るよう複数回献血者クラブの内容周知に努めました。結果、令和4年3月末の登録者数は、10,290人(前年度末9,159人)となっています。

### 3 献血実績

令和3年度年間献血者数は21,899人(前年度23,495人)であり、その内訳は200mL献血者数55人、400mL献血者数14,594人、成分献血者数7,250人(血小板献血者数2,861人、血漿献血者数4,389人)でした。

医療需要に合わせたブロック内の輸血用血液製剤の需給計画に基づき、需給計画委員会及び献血推進担当者会議において安定的かつ効率的な採血計画を検討し、献血者の確保に努めました。

### 4 輸血用血液製剤の供給

輸血用血液製剤の安定供給を図るため、需給計画委員会を毎月開催し、短期・中期需給予測の策定と当血液センターの在庫状況に合わせて採血計画の柔軟な調整を行いました。

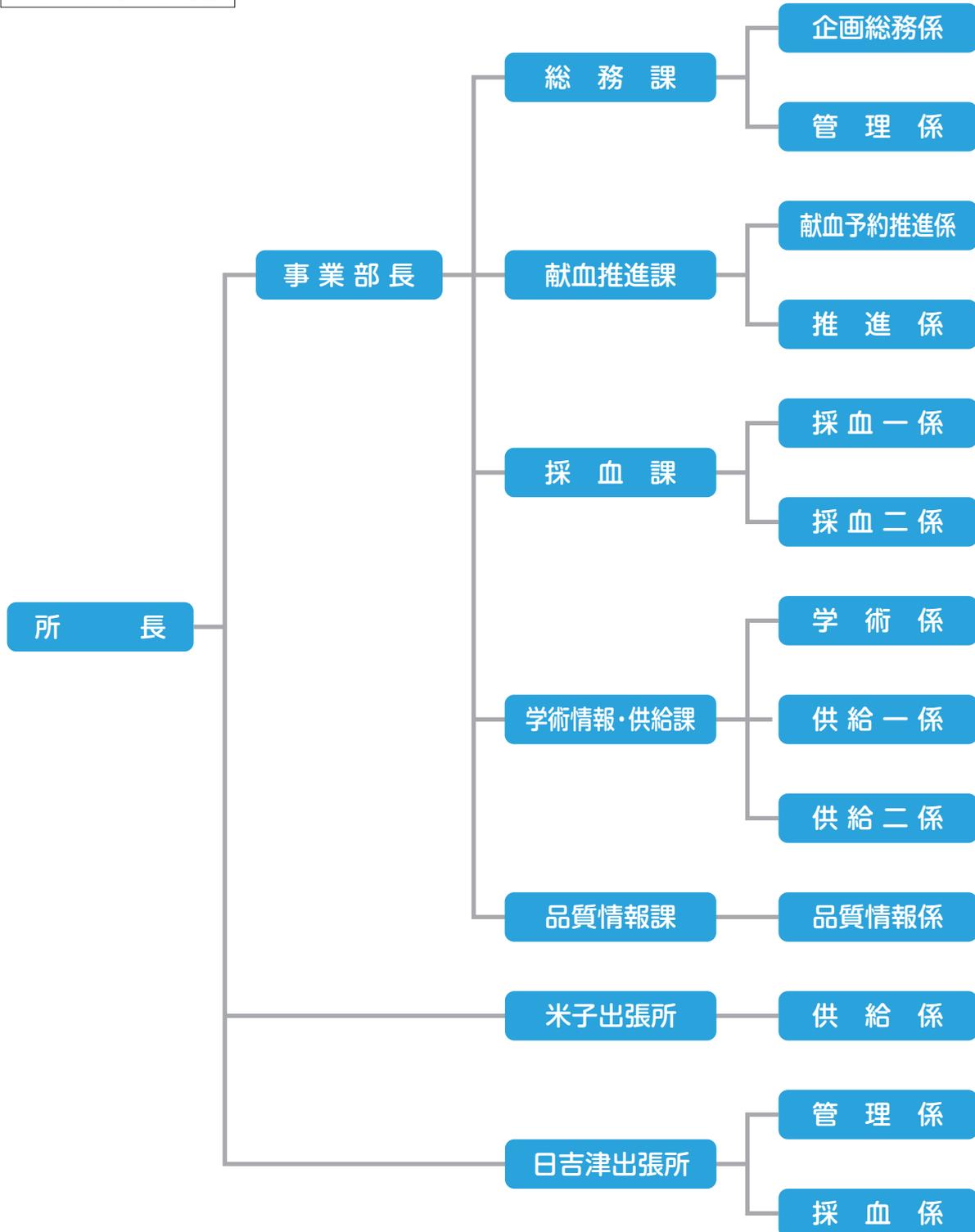
また、期限切れを防止して有効利用に努めるとともに、突発的な在庫不足が生じた場合には広域的な需給調整(県外からの受入れ)により安定的な供給を図りました。

### 5 施設整備等

血液事業本部の施設整備計画により、当センター施設の建替えが決定しています。当センターでは、建替え方針を「移転建築」と定め、本部の示す立地条件に見合う適地を探し、移転候補地の絞り込みを行いました。この建替え事業は、令和6年度中の竣工を目指すことになっております。

# 鳥取県赤十字血液センターの組織図

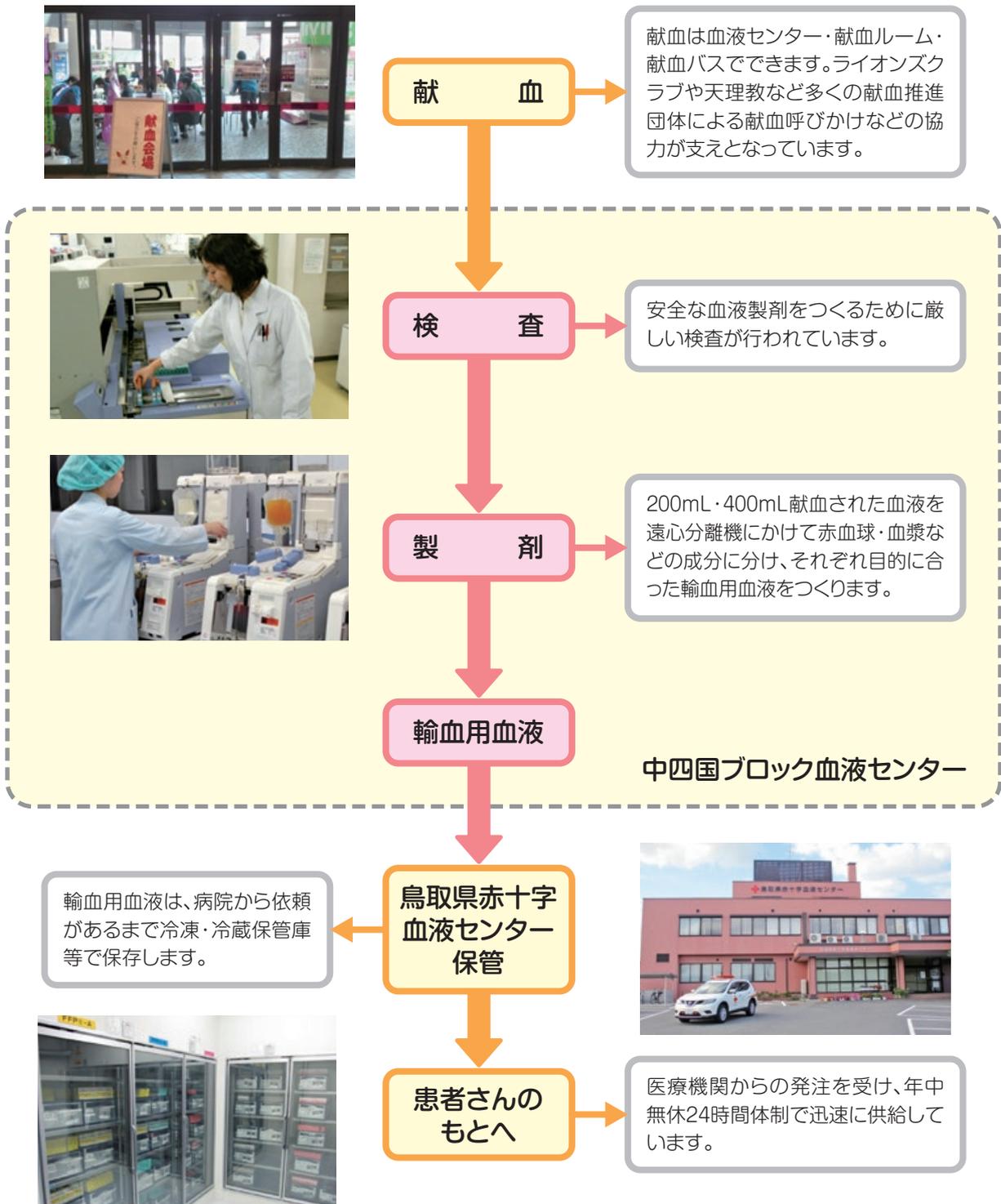
令和4年3月31日現在



# 1. 血液事業のながれ

善意の献血で得られた血液は、厳しい検査をはじめいくつもの行程を経て輸血用血液として生まれ変わります。

私たちは、人命尊重のためにこの安全性の高い輸血用血液を医療機関に安定供給することを心がけ、24時間体制で医療を支えています。

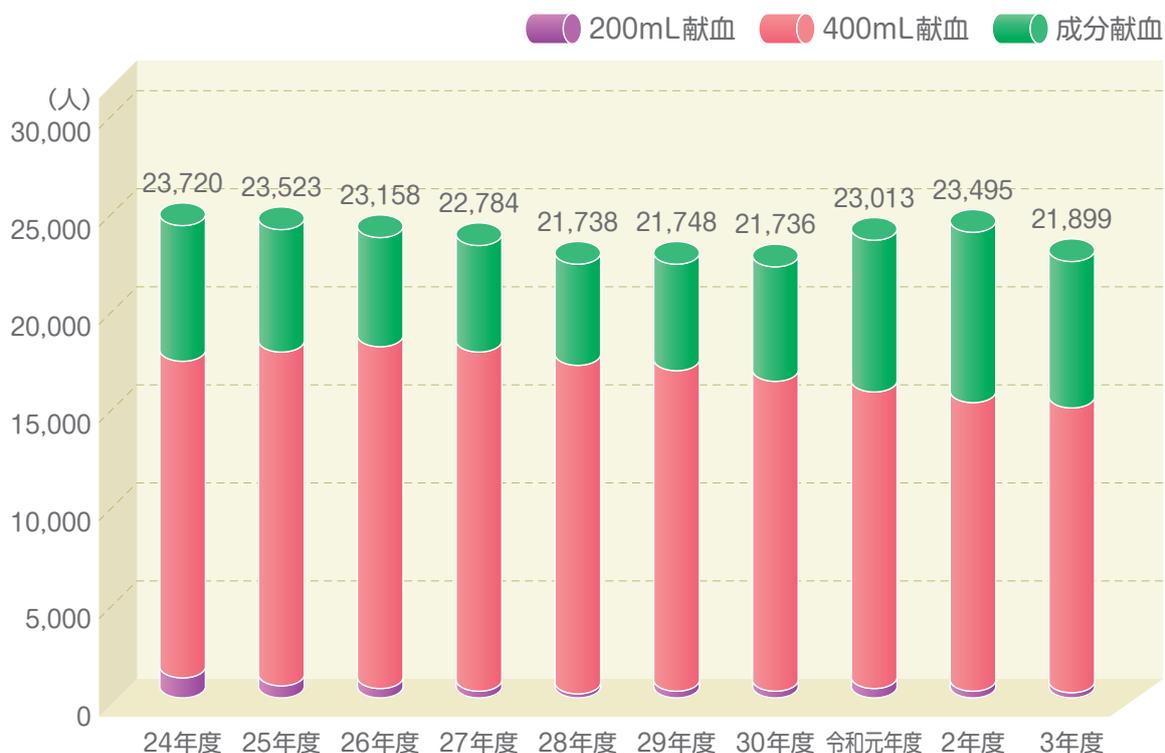


## 2. 年度別献血者数

単位：人

年 度	200mL献血	献血比率 (%)	400mL献血	献血比率 (%)	成分献血	献血比率 (%)	合 計
平成24年度	954	4.0	15,928	67.2	6,838	28.8	23,720
平成25年度	481	2.0	16,859	71.7	6,183	26.3	23,523
平成26年度	138	0.6	17,542	75.7	5,478	23.7	23,158
平成27年度	121	0.5	17,266	75.8	5,397	23.7	22,784
平成28年度	60	0.3	16,683	76.7	4,995	23.0	21,738
平成29年度	84	0.4	16,414	75.5	5,250	24.1	21,748
平成30年度	83	0.4	15,714	72.3	5,939	27.3	21,736
令和元年度	92	0.4	15,299	66.5	7,622	33.1	23,013
令和2年度	76	0.3	14,767	62.9	8,652	36.8	23,495
令和3年度	55	0.3	14,594	66.6	7,250	33.1	21,899

血漿分画製剤の必要量が増加したことにより、血漿成分献血の協力人数が増加しました。  
 コロナ禍の影響で献血バスの中止があり、400mL献血が減少してしまいました。



**PickUp** 400mL献血・成分献血を推進しています。

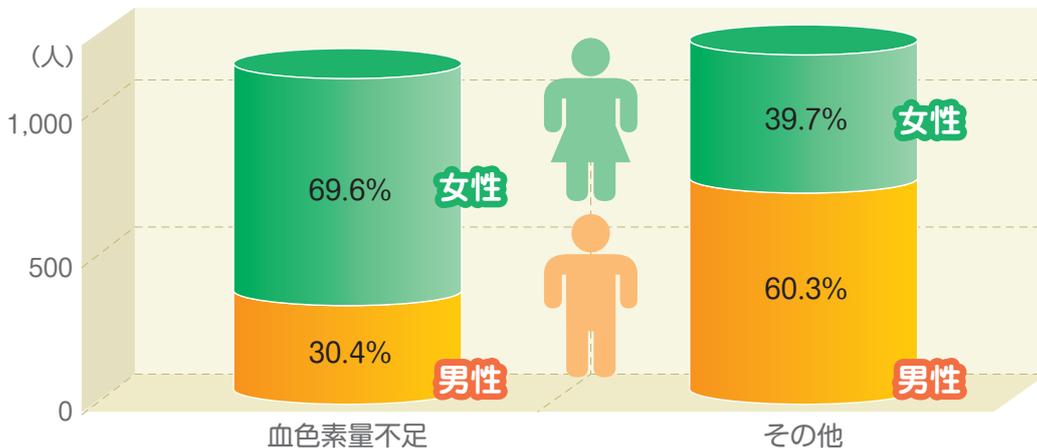
### 3. 献血協力者状況

単位：人

	献血受付者数			献血できなかった方					献血者数				
	男	女	合計	血色素量不足		その他		合計	できな かった 率(%)	男	女	合計	
平成29年度	17,848	6,992	24,840	410	1,565	638	469	3,082	12.4	16,800	4,948	21,748	
平成30年度	17,918	6,782	24,700	377	1,448	659	480	2,964	12.0	16,882	4,854	21,736	
令和元年度	18,689	6,996	25,685	316	1,191	660	505	2,680	10.4	17,713	5,300	23,013	
令和2年度	19,088	6,538	25,626	251	803	644	433	2,131	8.3	18,193	5,302	23,495	
令和3年度	4月	1,576	513	2,089	25	60	63	53	201	9.6	1,488	400	1,888
	5月	1,618	531	2,149	35	81	62	55	233	10.8	1,521	395	1,916
	6月	1,635	512	2,147	27	66	57	24	174	8.1	1,551	422	1,973
	7月	1,464	444	1,908	32	51	51	42	176	9.2	1,381	351	1,732
	8月	1,523	573	2,096	42	74	48	44	208	9.9	1,433	455	1,888
	9月	1,494	506	2,000	24	51	48	45	168	8.4	1,422	410	1,832
	10月	1,679	540	2,219	24	59	72	33	188	8.5	1,583	448	2,031
	11月	1,424	508	1,932	17	50	79	33	179	9.3	1,328	425	1,753
	12月	1,563	485	2,048	32	70	76	44	222	10.8	1,455	371	1,826
	1月	1,459	466	1,925	24	79	61	33	197	10.2	1,374	354	1,728
	2月	1,314	462	1,776	26	61	53	27	167	9.4	1,235	374	1,609
	3月	1,417	505	1,922	31	74	52	42	199	10.4	1,334	389	1,723
計	18,166	6,045	24,211	339	776	722	475	2,312	9.5	17,105	4,794	21,899	

県内の医療需要に合った血液確保を行い、400mL献血と成分献血の推進強化に努めた結果、効率の良い採血となりました。

#### 令和3年度 献血が出来なかった方の男女の割合



# 4. 令和3年度 施設別・月別献血状況

(注)達成率  $\frac{4月\sim 3月の実績}{目標人数}$

単位：200mL・400mL(人)、稼働数(台)

採血施設	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	目標数	達成率(%)	前年実績	前年比(%)
鳥取バス	200mL	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
	400mL	423	396	451	390	363	420	557	383	440	439	348	385	4,995	5,501	90.8	4,471	111.7
	計	423	396	451	390	363	420	557	383	440	439	348	385	4,995	5,501	90.8	4,471	111.7
	稼働数	8	10	9	10	9	10	11	10	11	10	9	11	118	124	95.2	103	114.6
米子バス	200mL	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
	400mL	237	215	315	174	208	224	242	230	250	118	207	214	2,634	3,149	83.6	2,918	90.3
	計	237	215	315	174	208	224	242	230	250	118	207	214	2,634	3,149	83.6	2,918	90.3
	稼働数	5	3	5	4	4	5	5	5	5	3	5	5	54	57	94.7	55	98.2
血液センター	200mL	1	4	0	0	3	3	4	0	0	1	0	2	18	32	56.3	46	39.1
	400mL	167	198	165	135	202	163	125	154	160	183	129	126	1,907	1,458	130.8	2,164	88.1
	成分	250	294	284	284	270	265	283	248	242	276	227	244	3,167	2,773	114.2	4,143	76.4
	計	418	496	449	419	475	431	412	402	402	460	356	372	5,092	4,263	119.4	6,353	80.2
	稼働数	17	19	17	17	18	17	18	17	17	18	16	17	208	208		255	81.6
ルーム	200mL	2	8	3	3	3	5	8	1	0	1	1	2	37	20	185.0	30	123.3
	400mL	486	445	395	376	493	400	450	415	389	416	409	384	5,058	5,040	100.4	5,214	97.0
	成分	322	356	360	370	346	352	362	322	345	294	288	366	4,083	3,507	116.4	4,509	90.6
	計	810	809	758	749	842	757	820	738	734	711	698	752	9,178	8,567	107.1	9,753	94.1
	稼働数	18	18	18	19	20	18	19	17	19	16	17	19	218	216	100.9	217	100.5
合計	200mL	3	12	3	3	6	8	12	1	0	2	1	4	55	52	105.8	76	72.4
	400mL	1,313	1,254	1,326	1,075	1,266	1,207	1,374	1,182	1,239	1,156	1,093	1,109	14,594	15,148	96.3	14,767	98.8
	成分	572	650	644	654	616	617	645	570	587	570	515	610	7,250	6,280	115.4	8,652	83.8
	計	1,888	1,916	1,973	1,732	1,888	1,832	2,031	1,753	1,826	1,728	1,609	1,723	21,899	24,180	90.6	23,495	93.2
	稼働数	48	50	49	50	51	50	53	49	52	47	47	52	598	605	98.8	630	94.9

## 初回献血者

単位：人

献血種類	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年実績	前年比(%)
初回献血者		127	85	121	67	55	91	114	69	97	60	71	74	1,031	995	103.6
200mL		2	2	3	3	3	5	8	1	0	2	1	2	32	40	80.0
400mL		125	83	118	64	52	86	106	68	97	58	70	72	999	955	104.6
成分		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0

冬場は献血者が減少します。  
冬場の献血の協力をお願いします。

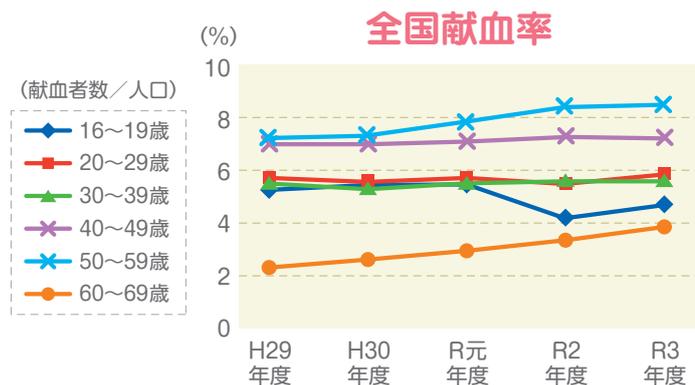
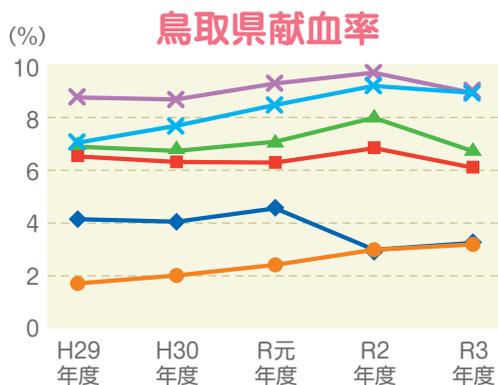


## 5. 年齢別・性別献血状況

単位:人

年齢	性別	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	献血比率 (%)
16~19才	男	737	656	713	432	448	2.0
	女	180	227	256	183	181	0.8
	計	917	883	969	615	629	2.9
20~29才	男	2,412	2,272	2,227	2,034	1,945	8.9
	女	911	913	879	908	860	3.9
	計	3,323	3,185	3,106	2,942	2,805	12.8
30~39才	男	3,512	3,342	3,327	3,392	2,963	13.5
	女	1,012	911	1,031	1,020	797	3.6
	計	4,524	4,253	4,358	4,412	3,760	17.2
40~49才	男	5,059	5,058	5,339	5,572	5,114	23.4
	女	1,414	1,324	1,508	1,422	1,205	5.5
	計	6,473	6,382	6,847	6,994	6,319	28.9
50~59才	男	3,711	4,034	4,414	4,716	4,560	20.8
	女	1,150	1,160	1,272	1,368	1,302	5.9
	計	4,861	5,194	5,686	6,084	5,862	26.8
60~69才	男	1,369	1,520	1,963	2,047	2,075	9.5
	女	281	319	354	401	449	2.1
	計	1,650	1,839	2,047	2,448	2,524	11.5
合計	男	16,800	16,882	17,713	18,193	17,105	78.1
	女	4,948	4,854	5,300	5,302	4,794	21.9
	計	21,748	21,736	23,013	23,495	21,899	100.0

少子高齢化の進んでいる県であり、20代、30代の献血率は全国と同じく低下傾向にあり懸念されるところではありますが、10代の献血率の傾向としては、高校生、大学生のセミナーを開催し、献血への理解を求めた結果全国と同様に前年度を上回りました。また都会に比べ献血バスの配車割合が高いことにより、40代の献血率が全国平均より高いと考慮されます。



## 6. 職業別・性別献血状況

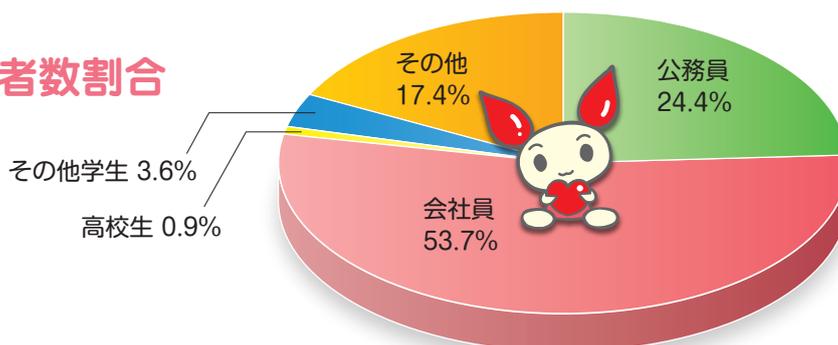
単位：人

職業別	性別	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
公務員	男	4,157	4,117	4,212	5,070	4,564
	女	684	651	708	793	782
	計	4,841	4,768	4,920	5,863	5,346
会社員	男	9,562	9,678	10,178	10,068	9,553
	女	2,387	2,223	2,434	2,449	2,205
	計	11,949	11,901	12,612	12,517	11,758
高校生	男	250	226	310	185	121
	女	68	90	107	72	65
	計	318	316	417	257	186
その他学生	男	645	685	672	438	536
	女	256	319	315	285	263
	計	901	1,004	987	723	799
その他	男	2,186	2,176	2,431	2,432	2,331
	女	1,553	1,571	1,736	1,703	1,479
	計	3,739	3,747	4,077	4,135	3,810
合計	男	16,800	16,882	17,713	18,193	17,105
	女	4,948	4,854	5,300	5,302	4,794
	計	21,748	21,736	23,013	23,495	21,899

鳥取県では、将来にわたる安定的な供給を行うため若年層への推進強化に努めてきました。結果、高校生とその他学生の合計比率が昨年度より上昇しました。

公務員については電話により平日の献血協力依頼を行っているため2番目に多くなっています。

### 令和3年度 職業別献血者数割合

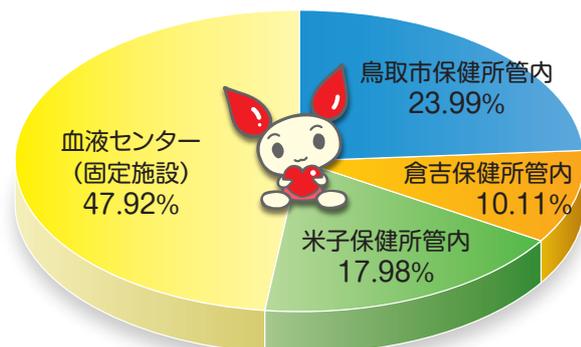


## 7. 令和3年度 市町村別(200mL・400mL)献血者数

単位：人

市町村別	受付数	200mL献血		400mL献血		採血計
		目標数	採血数	目標数	採血数	
鳥 取	鳥取市	3,601	0	0	3,581	3,141
	岩美町	180	0	0	109	169
	八頭町	123	0	0	137	94
	若桜町	65	0	0	29	53
	智頭町	66	0	0	73	57
	計	4,035	0	0	3,929	3,514
倉 吉	倉吉市	1,157	0	0	1,053	994
	湯梨浜町	139	0	0	140	123
	三朝町	70	0	0	50	65
	琴浦町	173	0	0	190	160
	北栄町	165	0	0	140	139
	計	1,704	0	0	1,573	1,481
米 子	米子市	1,889	0	0	2,201	1,705
	境港市	465	0	0	432	412
	南部町	160	0	0	103	142
	伯耆町	101	0	0	96	88
	日吉津村	32	0	0	54	26
	大山町	136	0	0	150	122
	日南町	49	0	0	47	40
	日野町	55	0	0	36	51
	江府町	49	0	0	30	48
計	2,936	0	0	3,149	2,634	
小 計	8,675	0	0	8,651	7,629	
血液センター	7,968	52	55	6,498	6,965	
合 計	16,643	52	55	15,149	14,594	

### 各保健所・血液センター別 全血献血者数割合



## 8. 大学・高等学校等別献血状況

単位：人

学 校 名		平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度
大 短 期 大 学	鳥取大学	334	391	323	124	284
	公立鳥取環境大学	174	152	159	62	73
	鳥取短期大学	10	19	10	5	6
	鳥取看護大学	11	9	17	9	9
高専	米子工業高等専門学校	119	127	125	-	-
各 種 学 校	鳥取県立歯科衛生専門学校	16	22	18	12	7
	鳥取県立産業人材育成センター倉吉校	26	25	20	12	23
	鳥取県立農業大学校	9	18	20	10	25
	鳥取県立産業人材育成センター米子校	44	23	76	64	58
高 等 学 校	鳥取県立智頭農林高等学校	7	12	-	-	-
	鳥取県立倉吉農業高等学校	15	28	-	-	-
	米子北高等学校	42	44	39	-	-
	米子北斗高等学校	16	-	17	-	-
	米子松陰高等学校	25	16	22	-	-
	鳥取県立米子高等学校	-	16	15	-	-
	青翔開智高等学校	11	24	8	-	-
	鳥取城北高等学校	31	-	79	59	46
鳥取敬愛高等学校	-	-	13	8	-	

コロナ禍の影響で令和2年度に引き続き、高等学校・高専では実施できない学校が多かったが、鳥取城北高校では野球部を中心に多くのご協力を頂きました。

大学においても対面授業の再開により前年度より多くの方にご協力を頂きました。

## 9. 献血キャンペーン実施状況

さまざまなキャンペーンを展開し、複数回にわたりご協力いただける献血者の確保に努めました。

### ◆エアコミケ3 献血応援イベント (5/22～6/30)

400mL献血にご協力いただき、記念品を希望された方にポスターを進呈

### ◆いこう！献血キャンペーン (6/1～6/30)

期間中献血していただいた10代～30代の「ラブラッド」会員で希望者の方、期間中献血していただいた40代以上の方でTwitterキャンペーンに参加し、ツイート画面を受付時にご提示いただいた「ラブラッド」会員の方に「オリジナルトートバッグ」または「オリジナルマルチライト」を進呈

### ◆「世界献血者デー」キャンペーン (6/14)

献血にご協力いただいた方に記念品（チップスター）を進呈

### ◆献血予約キャンペーン (6/15～7/31)

期間中、ご予約の上、献血していただいた方に「ハンドタオル」、「クリアファイル」、「薬用液体ハンドソープ」、「涼感マフラータオル」のうちおひとつを進呈

### ◆いこう！献血キャンペーン（第2弾） (8/2～9/30)

期間中献血していただいた10代～30代の「ラブラッド」会員でプレゼントご希望の方に「オリジナルマフラータオル」を進呈

### ◆Web会員キャンペーン (9/20～12/31)

実施期間内に献血Webサービス「ラブラッド」に新規登録いただき、受付まで登録をご申告いただいた方に「血液製剤バッグキーホルダー」を進呈

### ◆献血予約キャンペーン (9/1～10/31)

①実施期間中、献血後に献血ルームにて次回献血予約をしていただいた方へ「カシミアティッシュ」、「マルシェバック」、「サージカルマスク」のうちおひとつを進呈

②献血バス献血予約キャンペーン

実施期間中、献血バスにご予約のうえ献血していただいた方にマルシェバックを進呈

### ◆ハロウィン献血キャンペーン (10/25～10/31)

期間中献血していただいた方に「かぼちゃポタージュ」を進呈

### ◆クリスマスキャンペーン (12/18～12/25)

期間中献血にご協力いただいた方に北海道カルピスを進呈

### ◆年末年始キャンペーン (12/26～1/6)

期間中献血にご協力いただいた方に干支の置物を進呈

### ◆全血予約キャンペーン (12/1～4/31)

期間中、予約により全血献血に協力いただいた方に「レトルトカレー」を進呈

◆**はたちの献血キャンペーン** (1/1 ~ 2/28)

- ・10代~ 20代の方で記念品を希望する方
- ・30代以上の方でキャンペーン公式Twitterによるキャンペーンに参加いただき、ツイート画面を提示いただいた方に「はたちの献血オリジナルハンドタオル (ケーキタオル)」を進呈

◆**Web会員キャンペーン (第2弾)** (1/1 ~ 3/31)

実施期間内に「ラブラッド」の予約により献血にご協力いただいた方、もしくは献血予約をその場で確認できた方に「血液製剤バッグキーホルダー」を進呈

◆**Web会員新規登録キャンペーン** (2/1 ~ 2/28)

実施期間内に献血Web会員サービス「ラブラッド」に新規でご登録いただいた方へ「マルチ充電ケーブル」を進呈

◆**バレンタイン献血キャンペーン** (2/12 ~ 2/18)

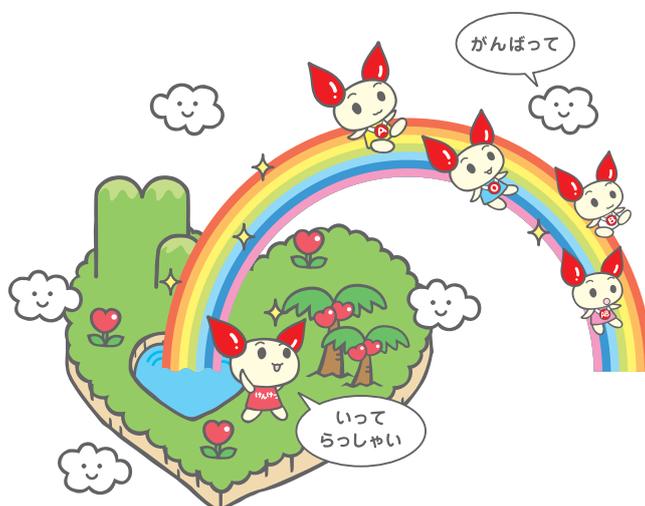
献血にご協力いただいた方にチョコレートを進呈

◆**「#かぐや様は献血を広めたい」キャンペーン** (3/7 ~ 4/6)

献血受付で「プレゼント告知画面」をご提示いただくか、「かぐや様は知らせたい 希望」とお申し出のうえ、献血にご協力いただいたラブラッド会員の方へ、オリジナルコラボクリアファイルを進呈

◆**街頭献血キャンペーン** (5/18、5/22、5/27)

5/18の鳥取大学、5/22イオンモール鳥取北、5/27イオン鳥取店にて献血していただいた方に「プチシリーズ3本セット」を進呈



# 10. セミナー実施状況

若年層を中心とした県民各層への献血の普及啓発として、施設見学を含めた献血セミナーを実施しました。

## 1) 小学生を対象としたセミナー



### 第18回けんけつおもしろセミナー

内容：血液と献血に関する動画制作及び配信  
(10分程度)

※例年、施設でのセミナーを実施しておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、施設での実施を中止いたしました。



## 2) 中学生を対象としたセミナー

12月	私立青翔開智中学校	3名	内容：学習(血液事業)※1
-----	-----------	----	---------------

## 3) 高校生を対象としたセミナー

7月	県立岩美高等学校	55名	内容：学習(血液事業)
	県立八頭高等学校	2名	内容：学習(血液事業)
8月	県立鳥取湖陵高等学校	114名	内容：学習(血液事業)
9月	県立鳥取湖陵高等学校	191名	内容：学習(血液事業)
10月	県立鳥取西高等学校	9名	内容：学習(血液事業)
	県立鳥取商業高等学校	6名	内容：学習(血液事業)
	県立鳥取湖陵高等学校	93名	内容：学習(血液事業)
11月	県立鳥取湖陵高等学校	66名	内容：学習(血液事業)
12月	県立青谷高等学校	80名	内容：学習(血液事業)
	私立青翔開智高等学校	3名	内容：学習(血液事業)※1と同時開催
	県立鳥取中央育英高等学校	27名	内容：学習(血液事業)
1月	県立倉吉農業高等学校	49名	内容：学習(血液事業)
2月	県立倉吉農業高等学校	17名	内容：学習(血液事業)

## 4) 大学生、専門学生を対象としたセミナー

6月	県立農業大学校	25名	内容：血液の現状と必要性について(講義)
----	---------	-----	----------------------

## 5) 献血推進団体等を対象としたセミナー

7月	鳥取大学、鳥取環境大学	新入サークル部員研修	18名
----	-------------	------------	-----

# 11. 献血推進団体協力状況

各種献血推進団体のご支援を得て、多くの方々にご協力いただくことができました。

単位：人

団体名	献血者数	団体名	献血者数
鳥取ライオンズクラブ	145	曹洞宗鳥取県青年会	20
鳥取中央ライオンズクラブ	28	天理教鳥取教区	50
鳥取いなばライオンズクラブ	41	連合鳥取東部地域協議会	49
鳥取久松ライオンズクラブ	93	連合鳥取中部地域協議会	58
鳥取千代ライオンズクラブ	47	連合鳥取西部地域協議会	145
鳥取砂丘ライオンズクラブ	86	特推連因幡連絡会	105
倉吉ライオンズクラブ	26	生命保険協会鳥取県協会	121
倉吉打吹ライオンズクラブ	24	米子商工会議所青年部	43
倉吉北ライオンズクラブ	24	鳥取大学献血推進サークル「白うさぎ」	284
倉吉グレートライオンズクラブ	25	公立鳥取環境大学 献血サークル「鴛鴦」	73
米子ライオンズクラブ	42		
西伯南ライオンズクラブ	80		
境港ライオンズクラブ	16		
境港美保ライオンズクラブ	23		
		合計	1,648



# 12. 骨髄ドナー登録業務

## 骨髄バンクについて

平成3年12月、日本骨髄バンクが設立されました。骨髄バンク事業とは、骨髄移植推進財団、都道府県、日本赤十字社がそれぞれの役割分担に基づき実施される事業の総称です。骨髄移植推進財団では、普及啓発・提供者の募集、患者登録の受付、患者・提供者・医療機関のコーディネーション及び提供者の健康被害の補償を行います。各都道府県では、普及啓発・提供者の募集と保健所での提供者の募集を行っています。日本赤十字社では、厚生労働省の依頼を受け全国の血液センターで骨髄データセンター業務を行っています。平成14年度から地方行政主導による移動採血車での献血併行型登録を始めました。また、平成17年には、登録可能年齢や提供可能年齢が大幅に変更され、登録手続きも簡素化されパンフレットの内容をよく理解された方は、申込書を持参すれば登録が可能となりました。

骨髄移植を必要とする患者さんは、毎年2,000人と予測されています。少子化が進んでいる日本では、家族内で適合する提供が得られる患者さんは約4分の1程度であり、骨髄移植を受けられない方が多いのが現状です。

骨髄バンクは、広く一般の方々から提供者の登録を募り、移植までを結び付け患者さんを公平に救うことを目的としています。

提供登録者及び移植希望者登録者数並びに骨髄移植実施の状況は以下のとおりです。

集 計 内 容	人 数	
	全 国	鳥 取 県
1. 提供希望者登録現在数	537, 820人	2, 509人
2. 移植希望登録者現在数	1, 732人	7人
3. 骨髄移植実施件数(累計)	26, 503件	143件

※移植数には、海外提供者からの移植数が含まれています。

## 令和3年度 献血併行型登録会の実施状況

9月26日	鳥取県立倉吉未来中心
11月10日	鳥取短期大学・鳥取看護大学
3月27日	鳥取県立倉吉未来中心

※鳥取県赤十字血液センター、献血ルームひえづにおいても開所日は随時登録受付を行っています。

また、下記の施設でも登録受付を行っています。

鳥取市保健所：毎週月曜日（祝日の場合は火曜日、電話で要予約）	15時40分～17時
倉吉保健所：毎週水曜日（祝日は除く、電話で要予約）	13時～13時30分
米子保健所：第2、4、5火曜日（祝日は除く、電話で要予約）	14時

# 13. 輸血用血液供給状況(県内供給)

単位:本

製 剤 別			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
全血献血	全血製剤	1単位	0	0	0	0	0
		2単位	0	0	0	0	0
		合 計	0	0	0	0	0
	赤血球製剤	1単位	61	86	37	33	10
		2単位	14,802	14,235	13,463	14,356	15,018
		合 計	14,863	14,321	13,500	14,389	15,028
血漿製剤	120mL	5	1	0	12	0	
	240mL	3,632	2,857	2,595	3,317	3,677	
	480mL	374	169	537	586	531	
	合 計	4,011	3,027	3,132	3,915	4,208	
成分献血	血小板製剤	5単位	0	0	0	0	0
		10単位	4,832	4,582	3,954	3,823	4,206
		15単位	0	0	0	0	0
		20単位	2	0	0	0	0
		合 計	4,834	4,582	3,954	3,823	4,206
総合計(単位換算)			86,790.0	80,767.0	73,841.0	75,965.0	81,584.0

※ 血漿製剤は、120mLを1単位、240mLを2単位、480mLを4単位で換算

**全血製剤**:供給実績なし

**赤血球製剤**:1単位は平成29年度に比べて約1/6に減少した。

2単位は令和元年度を底に増加に転じている。

**血漿製剤**:平成30年度・令和元年度は一時的に減少していたが、令和2年度以降は年々増加している。

**血小板製剤**:平成29年度をピークに減少が続いていたが、令和3年度は一転し増加となった。



照射赤血球液-LR-2



新鮮凍結血漿-LR-240



照射濃厚血小板-LR-10

# 14. 年度別血液製剤供給状況

単位換算

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
赤血球製剤	29,665	28,556	26,963	28,745	30,046
血漿製剤	8,765	6,391	7,338	8,990	9,478
血小板製剤	48,360	45,820	39,540	38,230	42,060
合計	86,790	80,767	73,841	75,965	81,584

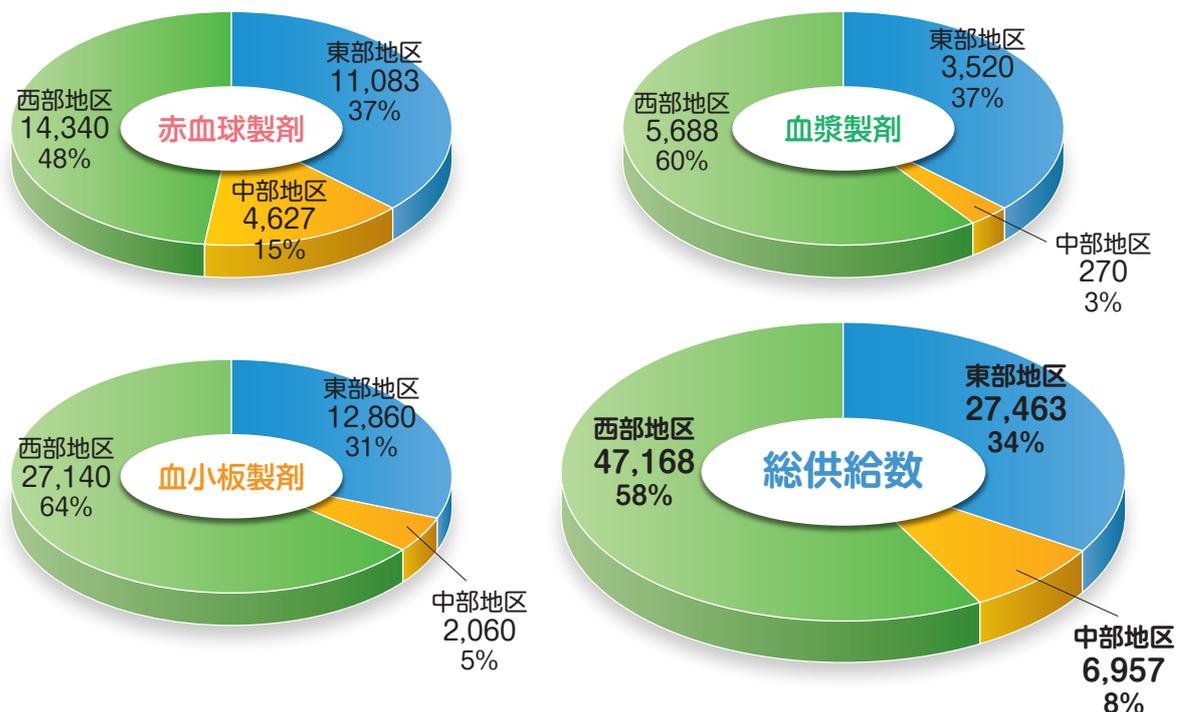
# 15. 令和3年度 輸血用血液製剤の月別供給状況(県内医療機関)

単位換算

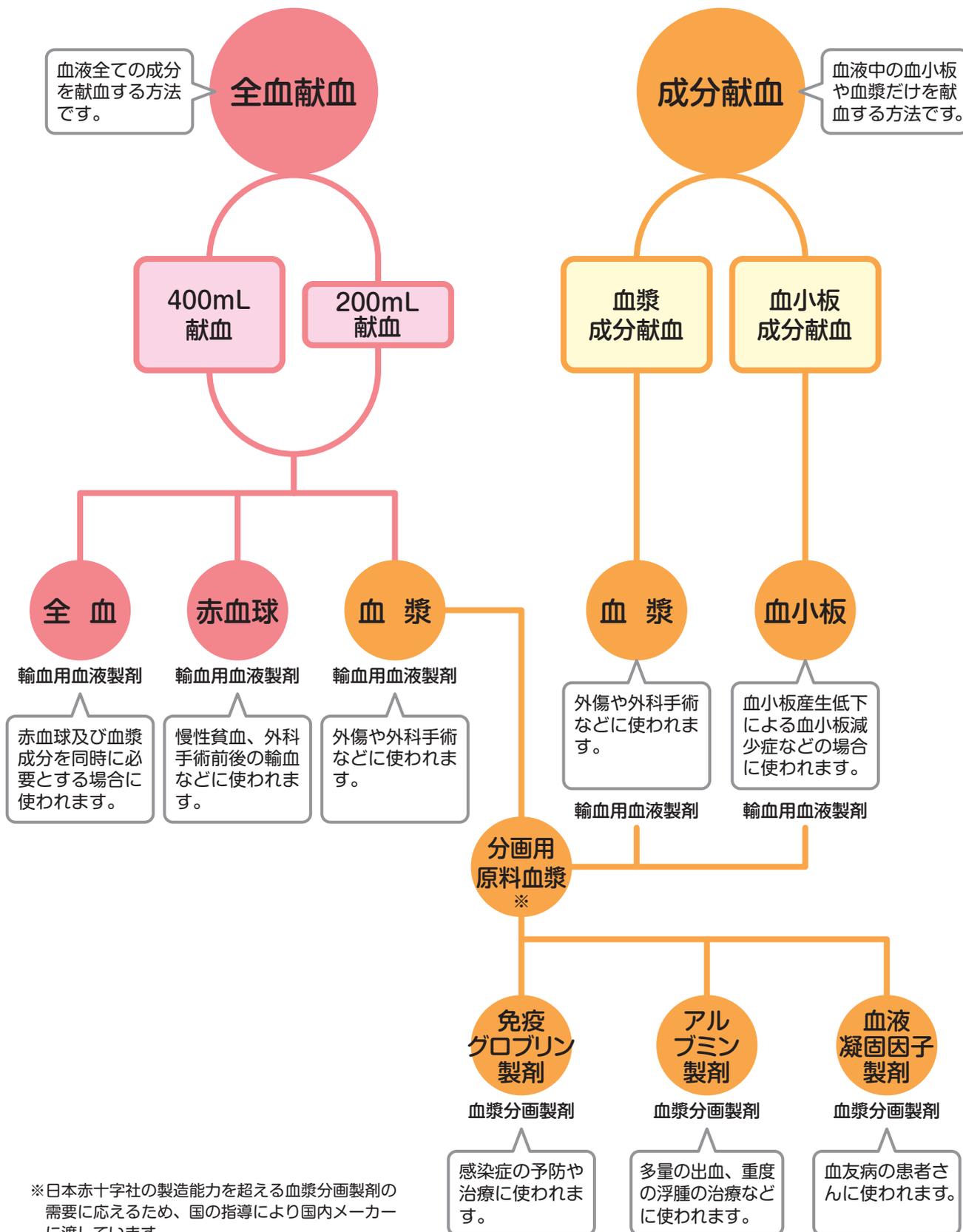
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
赤血球製剤	2,534	2,376	2,498	2,542	2,449	2,574	2,444	2,428	2,874	2,464	2,409	2,454	30,046	2,504
血漿製剤	696	878	850	1,220	618	804	664	736	828	768	652	764	9,478	790
血小板製剤	2,800	3,370	4,140	3,880	3,510	3,550	3,610	3,220	3,840	3,570	3,550	3,020	42,060	3,505
合計	6,030	6,624	7,488	7,642	6,577	6,928	6,718	6,384	7,542	6,802	6,611	6,238	81,584	6,799

# 16. 令和3年度 地域別血液製剤供給状況(県内供給)

供給量(単位換算)、供給比率(%)



# 17. 血液のゆくえ



# 18. 輸血用血液製剤一覧表

## 血液製剤の種類

### ●輸血用血液製剤の種類

輸血用血液には、「赤血球製剤」、「血漿製剤」、「血小板製剤」、「全血製剤」があります。

以前は採血されたままの血液、すなわち全ての成分を含んだ「全血製剤」の輸血が主流でしたが、現在は、血液を遠心分離し、血液を赤血球、血漿、血小板の3種類の成分に分け、患者さんが必要とする成分だけを輸血する「成分輸血」が主流となっています。

「成分輸血」は、患者さんにとって不必要な成分が輸血されないですむため、心臓や腎臓などへの負担が少なくてすみます。医療機関への供給は「赤血球製剤」、「血漿製剤」、「血小板製剤」でほぼ100%占めています。現在では「全血製剤」はほとんど使用されていません。

### ●初流血除去概要

採血時に皮膚常在菌が混入する可能性が高い穿刺直後の血液を別のバッグに採血し、その後の血液を本バッグに採血します。除去した初流血（約25mL）は検査用血液として使用します。初流血除去により、皮膚常在菌の混入が全く無くなるわけではありません。しかし皮膚常在菌の混入数を少なくする事で、有効期間内に皮膚常在菌が増殖し、臨床症状を引き起こす菌量にまで達する可能性を減らして安全性を高めることができます。

### ●輸血用血液製剤一覧表

<b>赤血球製剤</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●保存温度 2～6℃</li> <li>●有効期間 採血後21日間</li> </ul>	出血および赤血球が不足する状態、またはその機能低下による酸素欠乏のある場合に使用されます。
<b>血漿製剤</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●保存温度 -20℃以下</li> <li>●有効期間 採血後1年間</li> </ul>	複数の血液凝固因子の欠乏による出血ないし出血傾向のある場合に使用されます。
<b>血小板製剤</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●保存温度 20～24℃</li> <li>●有効期間 採血後4日間</li> <li>●要振とう</li> </ul>	血小板数の減少またはその機能低下による出血ないし出血傾向のある場合に使用されます。
<b>全血製剤</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●保存温度 2～6℃</li> <li>●有効期間 採血後21日間</li> </ul>	大量出血などすべての成分が不足する状態で、赤血球と血漿の同時補給を要する場合に使用されます。

※新鮮凍結血漿製剤は、2018年9月26日以降に「用法及び用量」の「融解後3時間以内に」の記載を削除し、「使用上の注意」に、「融解後は直ちに使用すること。直ちに使用できない場合は、2～6℃で保存し、融解後24時間以内に使用すること。」と変更されました。

# 19. 血液型について

ヒトの赤血球膜にはABO、Rh等400種余りの赤血球抗原が存在します。それぞれの抗原は、反応する特異的な抗体によって、凝集したり、溶血を起こすことがあります。また、白血球にも血液型が存在することが知られています。

## ABO血液型

最もよく知られた赤血球の血液型で、A型の人はA型物質を持ち、B型の人はB型物質を持っています。AB型の人は両方の型物質を持ち、どちらも持っていないとO型になります。ABO血液型は赤血球以外にも多くの組織、細胞に存在します。

## Rh血液型

ヒトの赤血球にアカゲザル (Rhesus Monkey) と共通の血液型抗原があることが発見され、最も強い抗原性である「D抗原」の有無によって区別する血液型をRh血液型としました。

Rh血液型は赤血球だけに存在し、D、C、c、E、eの5種類の抗原があります。このうち、D抗原を持たない人をRh(-)型といいます。

## まれな血液型

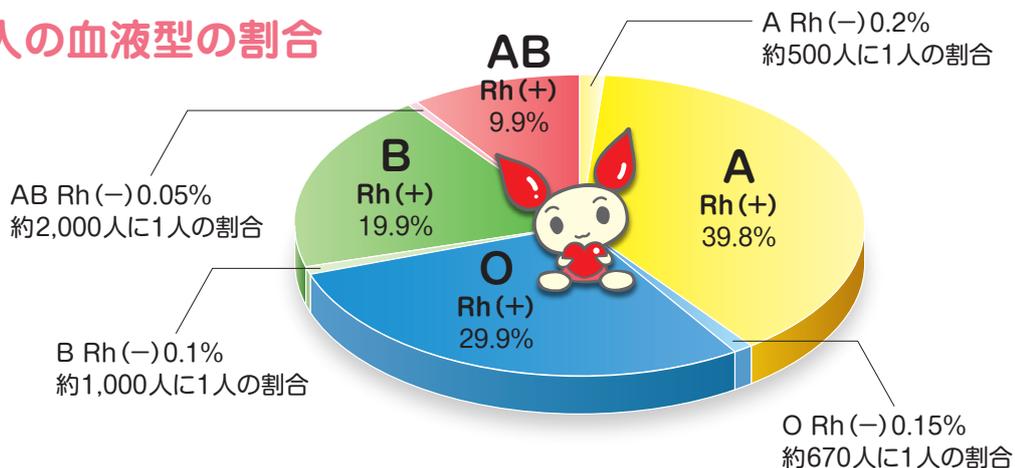
まれな血液型とは、100人に1人以下でしか見つからない血液型のことをいい、千人に1人、あるいは何万人に1人という血液型もあります。



## HLA型

赤血球にABO血液型があるように、白血球にもHLA型という血液型があります。HLA型は、ヒト白血球抗原 (Human Leukocyte Antigen) の略で、その重要性から主要組織適合性抗原とも言われており、大きく分けてHLA-A、B、C、DR、DQ、DPがあります。

## 日本人の血液型の割合



## 20. 学術活動

今年度の学術活動としては、引き続き「安全な輸血療法」を実施していただくために、輸血に関する情報提供、輸血副反応の収集、説明会の実施を行いました。また、各医療機関で開催されている院内輸血療法委員会へもオブザーバーとして参加し、「適正な輸血」を実施していただくための活動を行いました。

### 1) 輸血副反応の収集 ..... 6件

副反応の種類	原因製剤	自発報告・その他	件数
非溶血性輸血副反応	赤血球製剤	自発報告	4件
非溶血性輸血副反応	赤血球製剤	その他	1件
非溶血性輸血副反応	血小板	自発報告	1件

原因の特定には至りませんでした。

### 2) 説明会 ..... のべ19件

#### 多施設集合型オンライン説明会 (各回2回ずつ実施)

- 第1回：輸血療法の実施に関する指針、ガイドライン
- 第2回：輸血副反応・感染症
- 第3回：輸血用血液製剤の取り扱い
- 第4回：ABOトラブルシューティング「オモテ検査におけるmf」
- 第5回：ABOトラブルシューティング「オモテ・ウラ不一致」
- 第6回：ABOトラブルシューティング「ウラ検査における余計な反応」

#### 院内勉強会

- 第1回：温式自己抗体
- 第2回：輸血用血液製剤の取り扱い、輸血副反応・感染症
- 第3回：輸血副反応とその対応 (4回実施)
- 第4回：ABOトラブルシューティング「オモテ・ウラ不一致」

### 3) 院内の輸血療法委員会への参加

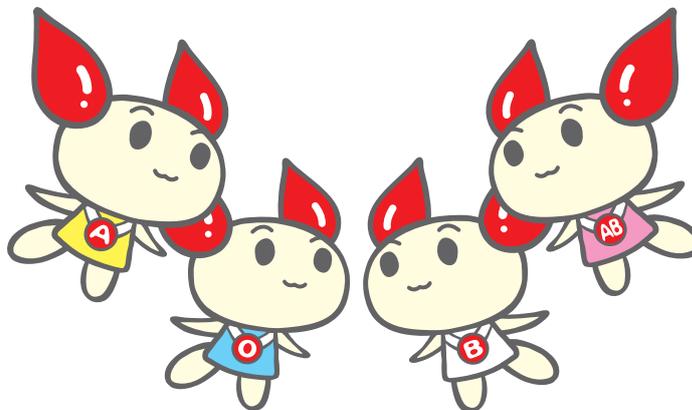
院内輸血療法委員会赤十字のMRの参加が認められた施設は下記のとおりです。  
ただし、施設によっては、条件付き参加となります。  
また、コロナ禍のため参加規制がかかっている施設もあります。

	病床数	開催頻度	出席回数
A病院	300床以上	1回/月	11回
B病院	300床以上	1回/2ヶ月	5回
C病院	300床以上	1回/2ヶ月	0回
D病院	300床以上	1回/2ヶ月	2回
E病院	300床未満	1回/2ヶ月	6回

## 21. 鳥取県赤十字血液センターの沿革

- 昭和40年 1月 鳥取市尚徳町117(鳥取赤十字病院内)に鳥取県赤十字血液センター開設  
(昭和29年から鳥取赤十字病院に院内血液銀行が設置されていたもの)
- 昭和40年 1月 日本赤十字社鳥取県支部に中型移動採血車導入  
愛称「いずみ号」と決定(全額国庫補助)
- 昭和41年 9月 米子市西町36-1(鳥取大学医学部附属病院内)に鳥取県赤十字血液センター西部出張所開設  
(県費補助)
- 昭和41年12月 倉吉市下田中343(鳥取県立厚生病院内)に鳥取県赤十字血液センター中部出張所開設  
(県費補助)
- 昭和42年 3月 鳥取市尚徳町117(鳥取赤十字病院敷地内)に鳥取県赤十字血液センター新築整備
- 昭和42年11月 日本青年会議所から日本赤十字社鳥取県支部に血液輸送車寄贈
- 昭和43年11月 中型移動採血車「いずみ号」購入(国庫及び県費補助)
- 昭和47年 3月 財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
- 昭和47年12月 鳥取県赤十字血液センター増築、検査設備(無菌室等)を充実
- 昭和49年 3月 移動採血車「第二いずみ号」購入(日赤本社及び県費補助)
- 昭和50年10月 鳥取県赤十字血液センター血液検査設備(自動分析機-6項目)の整備(県費補助)
- 昭和53年 6月 中型移動採血車「第一いずみ号」購入(日赤本社及び県費補助)
- 昭和53年 7月 鳥取中央ライオンズクラブから献血者送迎兼広報車寄贈  
鳥取ヤクルト販売から血液輸送車寄贈
- 昭和53年 9月 鳥取県赤十字血液センター中部出張所廃止(移動採血車に代替)
- 昭和55年12月 中型移動採血車「いずみ号」購入(日赤本社及び県費補助)
- 昭和56年 5月 鳥取県江津370番地に鳥取県赤十字血液センター新築移転(敷地面積2,428㎡ 延べ建物  
面積約1,200㎡) (日赤本社、県費及び市町村補助)
- 昭和56年12月 日本石油から献血輸送車「セフティー号」寄贈
- 昭和57年11月 日本石油から献血輸送車「セフティー号」寄贈
- 昭和58年 4月 鳥取県赤十字血液センター西部出張所採血室の改造
- 昭和58年12月 日産自動車から血液輸送車「日産号」寄贈
- 昭和59年 1月 日本石油から中型採血車寄贈
- 昭和60年 7月 財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
- 昭和63年 3月 鳥取県赤十字血液センター湖山出張所「献血ルーム湖山」開設
- 平成 元年10月 財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
- 平成 3年 7月 鳥取県赤十字血液センター湖山出張所「献血ルーム湖山」閉鎖
- 平成 3年 8月 成分採血車「いずみ号」購入(日赤本社及び県費補助)
- 平成 4年 4月 血液製剤の医療機関への供給を血液センター直配方式に変更し供給開始
- 平成 4年10月 財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
- 平成 7年12月 財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
- 平成 8年 2月 鳥取県赤十字血液センター西部出張所移転(鳥取大学医学部診療棟内)
- 平成 8年12月 財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
- 平成11年 2月 オープン型成分採血車新設
- 平成13年 3月 財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
- 平成15年 7月 「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」が施行
- 平成17年 4月 倉吉市駄経寺町212-5「倉吉未来中心」で毎月最終日曜日定期的に献血を開始

- 平成 17年 5月 検査業務を岡山県赤十字血液センターに委託
- 平成 17年 11月 鳥取県赤十字血液センター西部出張所移転(鳥取大学医学部保健学科棟内)
- 平成 18年 3月 財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
- 平成 18年 10月 献血カード導入
- 平成 20年 5月 製剤業務を岡山県赤十字血液センターに委託
- 平成 21年 3月 血液センター内を27年振りに大改造し、特に献血部門と外壁をリニューアル
- 平成 21年 10月 鳥取県赤十字血液センター日吉津出張所「献血ルームひえづ」開設  
鳥取県赤十字血液センター西部出張所を、同血液センター米子出張所に改称
- 平成 21年 12月 鳥取県赤十字血液センター米子出張所移転(鳥取大学医学部附属病院第二診療棟内)
- 平成 22年 1月 中型移動採血車(新デザイン)購入
- 平成 23年 12月 車庫の大改修及び書庫の整備
- 平成 24年 4月 広域事業運営体制に移行
- 平成 26年 6月 血液事業情報システム導入
- 平成 29年 2月 非常用発電機の更新整備
- 平成 30年 12月 輸血用血液製剤の鳥取県立厚生病院における備蓄の廃止
- 令和 2年 3月 中型移動採血車購入
- 令和 2年 10月 日吉津出張所事務所エリアの拡張



## 22. 令和3年度 献血協力団体・献血協力者数一覧

### 鳥取市保健所管内

#### 鳥取市

事業所名	配車回数	200mL	400mL
NHK鳥取放送局	1	0	11
NTT西日本鳥取事業部(寺町)	2	0	35
NTT西日本鳥取支店(湯所)	1	0	8
イオン鳥取店	1	0	44
イオンモール鳥取北	17	0	713
イナバゴム株式会社鳥取工場	3	0	76
上田コールド株式会社鳥取物流センター	2	0	16
医療法人社団 尾崎病院	2	0	20
エプソンリペア株式会社鳥取修理センター	3	0	35
オリイ精機株式会社	1	0	6
学校法人鳥取学園鳥取城北高等学校	1	0	28
学校法人鳥取学園鳥取城北高等学校 硬式野球部専用グラウンド	1	0	18
株式会社ウエスコ鳥取支社	1	0	8
株式会社エスジーズ鳥取支店	1	0	4
株式会社三協商会本社	1	0	11
株式会社ササヤマ	1	0	9
株式会社清水	2	0	31
株式会社新日本海新聞社本社	2	0	21
株式会社ジャパンディスプレイ鳥取工場	1	0	24
株式会社ソルコム鳥取支店	1	0	9
株式会社徳田商店	1	0	12
株式会社鳥取銀行業務サポート部	2	0	15
株式会社鳥取銀行本店	1	0	19
株式会社鳥取大丸	1	0	12
株式会社鳥取メカシステム	3	0	67
株式会社円山菓寮わかばの里	1	0	6

事業所名	配車回数	200mL	400mL
株式会社ヤマト鳥取支店	1	0	5
株式会社ワールドウイングエンタープライズ	1	0	15
協同組合鳥取卸センター	2	0	20
公立大学法人 鳥取環境大学	2	0	73
コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社	1	0	2
国立大学法人鳥取大学鳥取キャンパス	6	0	284
山陰酸素工業株式会社鳥取支店	1	0	8
山陰東陽化成有限会社	1	0	12
山陰パナソニック株式会社鳥取家電営業所	1	0	9
三洋テクノソリューションズ鳥取株式会社	2	0	82
島根日野自動車株式会社鳥取支店	1	0	9
社会医療法人明和会医療福祉センター ウエルフェア北園渡辺病院	1	0	12
社会福祉法人あすなる会高草あすなる	1	0	3
社会福祉法人あすなる会松の聖母学園	1	0	11
社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会	2	0	16
積水ハウス株式会社山陰支店鳥取オフィス	1	0	8
全国農業協同組合連合会五反田事務所	1	0	9
全国農業協同組合連合会鳥取県本部本所	2	0	28
大同端子製造株式会社	2	0	22
中国電力株式会社鳥取支店	1	0	24
ティーエスアルフレッサ株式会社鳥取支店	1	0	8
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構鳥取支部 鳥取職業能力開発促進センターポリテクセンター鳥取	2	0	23
鳥取いなば農業協同組合本店	2	0	45
鳥取海上保安署	2	0	15
鳥取警察署	3	0	92
鳥取刑務所	2	0	38
鳥取県教育センター	1	0	5
鳥取県警察学校	3	0	84
鳥取県警察本部	2	0	102

事業所名	配車回数	200mL	400mL
鳥取県警察本部交通部交通機動隊	1	0	6
鳥取県信用保証協会本所・鳥取商工会議所	2	0	21
鳥取県水産会館	2	0	17
鳥取県庁	3	0	173
鳥取県東部広域行政管理組合 湖山消防署	2	0	19
鳥取県東部森林組合	2	0	36
鳥取県東部地域振興事務所	2	0	50
鳥取県土地改良事業団体連合会	1	0	11
鳥取県浜村警察署	1	0	8
鳥取県立歯科衛生専門学校	1	0	7
鳥取市水道局	3	0	23
鳥取市役所本庁舎	3	0	98
鳥取市役所青谷町総合支所	1	0	10
鳥取市役所河原町総合支所	1	0	16
鳥取市役所気高町総合支所	1	0	15
鳥取市役所佐治町総合支所	1	0	9
鳥取市役所福部町総合支所	2	0	22
鳥取市役所用瀬町総合支所	1	0	6
鳥取市立病院	2	0	31
鳥取信用金庫本店	1	0	21
鳥取地方検察庁	1	0	11
鳥取地方気象台	1	0	8
鳥取トヨペット株式会社鳥取店	1	0	5
西日本旅客鉄道株式会社貨物基地	1	0	5
ネットヨタ鳥取株式会社 鳥取安長店	2	0	13
パナソニックアソシエイツ鳥取株式会社	1	0	12
日立フェライト電子株式会社	3	0	71
日ノ丸自動車株式会社本店	1	0	10
やまこう建設株式会社	2	0	19
リコーインダストリアルソリューションズ 株式会社鳥取事業所	2	0	54

事業所名	配車回数	200mL	400mL
リコージャパン株式会社鳥取支社	1	0	7
老人保健施設いなば幸朋苑	1	0	5
<b>鳥取市合計</b>	<b>153</b>	<b>0</b>	<b>3,141</b>

## 岩美町

事業所名	配車回数	200mL	400mL
FDK株式会社鳥取工場	2	0	83
アイエム電子株式会社岩美工場	2	0	17
岩美町国民健康保険岩美病院	2	0	27
岩美町役場	2	0	23
鳥取いなば農業協同組合岩美支店	2	0	19
<b>岩美町合計</b>	<b>10</b>	<b>0</b>	<b>169</b>

## 八頭町

事業所名	配車回数	200mL	400mL
鳥取県郡家警察署	1	0	7
鳥取県八頭庁舎	2	0	37
八頭町中央公民館	1	0	3
八頭町船岡公民館	2	0	27
八頭町役場本庁舎	2	0	20
<b>八頭町合計</b>	<b>8</b>	<b>0</b>	<b>94</b>

## 若桜町

事業所名	配車回数	200mL	400mL
若桜町地域福祉センター・ドリーミー	2	0	16
若桜町役場	2	0	37
<b>若桜町合計</b>	<b>4</b>	<b>0</b>	<b>53</b>

## 智頭町

事業所名	配車回数	200mL	400mL
三伸工業株式会社鳥取智頭工場	2	0	10
智頭町総合センター	2	0	26
智頭町役場 智頭町保健・医療・福祉総合センター「ほのほの」	2	0	21
<b>智頭町合計</b>	<b>6</b>	<b>0</b>	<b>57</b>

<b>鳥取市保健所管内合計</b>	<b>181</b>	<b>0</b>	<b>3,514</b>
-------------------	------------	----------	--------------

## 倉吉保健所管内

### 倉吉市

事業所名	配車回数	200mL	400mL
医療福祉センター倉吉病院	1	0	19
医療法人至誠会介護老人保健施設ひまわり	1	0	14
医療法人清和会垣田病院	1	0	7
尾池工業株式会社倉吉事業場生産本部	2	0	24
オムロンスイッチアンドデバイス株式会社倉吉事業所	1	0	19
学校法人藤田学園鳥取看護大学	1	0	9
学校法人藤田学園鳥取短期大学	1	0	6
株式会社ホテルセントパレス倉吉	1	0	12
株式会社明治製作所	1	0	10
倉吉市役所本庁舎	2	0	60
倉吉市役所第二庁舎	2	0	44
倉吉郵便局	2	0	22
国土交通省 中国地方整備局 倉吉河川国道事務所	2	0	17
新日本海新聞社中部本社	1	0	10
中国電力ネットワーク株式会社 倉吉ネットワークセンター	1	0	10
中部共同生コン株式会社	1	0	8
鳥取県倉吉警察署	2	0	33
鳥取県中部総合事務所	3	0	63
鳥取県立倉吉未来中心	7	0	341
鳥取県立倉吉養護学校	1	0	11
鳥取県立厚生病院	2	0	48
鳥取県立産業人材育成センター倉吉校	2	0	23
鳥取県立農業大学校	2	0	25
鳥取中央農業協同組合本所	3	0	73
鳥取中央農業協同組合中央営農センター	2	0	25
鳥取中部ふるさと広域連合消防局	3	0	26
西谷技術コンサルタント株式会社	1	0	6

事業所名	配車回数	200mL	400mL
日本圧着端子製造株式会社 倉吉生産技術センター	2	0	17
パープルタウン	1	0	12
<b>倉吉市合計</b>	<b>52</b>	<b>0</b>	<b>994</b>

### 湯梨浜町

事業所名	配車回数	200mL	400mL
勝美印刷株式会社鳥取支店	2	0	10
中部地区運転免許センター	1	0	8
鳥取県天神川流域下水道公社	1	0	6
鳥取中部ふるさと広域連合湯梨浜消防署	1	0	2
湯梨浜町中央公民館	3	0	27
湯梨浜町役場羽合庁舎	3	0	70
<b>湯梨浜町合計</b>	<b>11</b>	<b>0</b>	<b>123</b>

### 三朝町

事業所名	配車回数	200mL	400mL
株式会社三朝製作所	1	0	4
鳥取県中部医師会立三朝温泉病院	2	0	21
鳥取中央農業協同組合三朝支所	1	0	5
三朝町役場	2	0	35
<b>三朝町合計</b>	<b>6</b>	<b>0</b>	<b>65</b>

### 北栄町

事業所名	配車回数	200mL	400mL
株式会社新木コーポレーション	1	0	4
株式会社寺方工作所	1	0	7
株式会社鳥取県倉吉自動車学校	1	0	11
社会福祉法人敬仁会ル・サンテリオン北条	1	0	10
鳥取県農業共済組合本所	1	0	7
鳥取中部ふるさと広域連合 事務局	2	0	23
北栄町役場大栄庁舎	3	0	77
<b>北栄町合計</b>	<b>10</b>	<b>0</b>	<b>139</b>

## 琴浦町

事業所名	配車回数	200mL	400mL
馬野建設株式会社	1	0	14
株式会社井木組	1	0	13
株式会社高野組	2	0	19
琴浦大山警察署	2	0	22
琴浦町役場	2	0	47
琴浦町役場赤碓分庁舎	2	0	12
大山乳業農業協同組合	1	0	6
独立行政法人 家畜改良センター 鳥取牧場	1	0	5
鳥取中央農業協同組合東伯支所	1	0	4
鳥取部品株式会社	1	0	7
百寿苑	1	0	1
福助株式会社	1	0	10
<b>琴浦町合計</b>	<b>16</b>	<b>0</b>	<b>160</b>

<b>倉吉保健所管内合計</b>	<b>95</b>	<b>0</b>	<b>1,481</b>
------------------	-----------	----------	--------------

## 米子保健所管内

### 米子市

事業所名	配車回数	200mL	400mL
イオン米子駅前店	1	0	88
医療法人育生会高島病院	1	0	9
医療法人・社会福祉法人真誠会 真誠会セントラルクリニック	2	0	38
医療法人・社会福祉法人真誠会 弓浜ホスピタウ	2	0	26
医療法人・社会福祉法人真誠会 養護老人ホーム皆生エスポワール	1	0	8
花王ロジスティクス株式会社 米子ロジスティクスセンター	1	0	16
株式会社エース・プラン	3	0	39
株式会社エスジーズ・美保テクノス株式会社	2	0	40
株式会社エルフィス	1	0	11

事業所名	配車回数	200mL	400mL
株式会社ゴール米子工場	2	0	38
株式会社中海テレビ放送	2	0	29
株式会社鶴見製作所米子工場	2	0	45
協同組合米子総合卸センター	1	0	22
山陰酸素工業株式会社本社	3	0	57
山陽自動車株式会社Audi鳥取・VW山陰	1	0	16
シンワ技研コンサルタント株式会社	2	0	32
大和ハウス工業株式会社山陰支店	1	0	19
中国電力ネットワーク株式会社 米子ネットワークセンター	1	0	28
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構鳥取支部鳥取職業 能力開発促進センター米子訓練センターポリテクセンター米子	2	0	30
独立行政法人労働者健康安全機構 山陰労災病院	2	0	62
鳥取県消防学校	2	0	44
鳥取県西部総合事務所	3	0	42
鳥取県農業共済組合西部支所	1	0	8
鳥取県米子警察署	2	0	80
鳥取県立産業人材育成センター米子校	2	0	58
鳥取県立米子養護学校	1	0	14
鳥取県立米子産業体育館	1	0	57
鳥取西部農業協同組合本所	2	0	38
鳥取日産自動車販売株式会社米子営業所	1	0	8
日ノ丸自動車株式会社米子支店	2	0	18
米子瓦斯株式会社	1	0	26
米子機工株式会社	1	0	10
米子市クリーンセンター	1	0	9
米子市水道局	2	0	32
米子市役所	4	0	161
米子商工会議所	1	0	43
米子信用金庫	1	0	18
米子製鋼株式会社	2	0	42
米子地方合同庁舎	2	0	38

事業所名	配車回数	200mL	400mL
陸上自衛隊米子自動車教習所	3	0	84
陸上自衛隊米子駐屯地	7	0	222
<b>米子市合計</b>	<b>75</b>	<b>0</b>	<b>1,705</b>

## 日吉津村

事業所名	配車回数	200mL	400mL
日吉津村役場	2	0	26
<b>日吉津村合計</b>	<b>2</b>	<b>0</b>	<b>26</b>

## 境港市

事業所名	配車回数	200mL	400mL
航空自衛隊美保基地	2	0	178
航空自衛隊美保通信所	3	0	108
境港市保健相談センター	3	0	63
境港商工会議所	1	0	32
境港港湾合同庁舎	1	0	16
鳥取県境港警察署	1	0	15
<b>境港市合計</b>	<b>11</b>	<b>0</b>	<b>412</b>

## 大山町

事業所名	配車回数	200mL	400mL
医療法人社団キマチ外科・整形外科医院 介護老人保健施設サンライズ名和	1	0	10
株式会社片木アルミニウム製作所	2	0	44
社会福祉法人慶愛会大山やすらぎの里	1	0	6
大山町役場(名和公民館)	3	0	51
大山町役場中山支所	1	0	7
鳥取西部農業協同組合大山口支所	1	0	4
<b>大山町合計</b>	<b>9</b>	<b>0</b>	<b>122</b>

## 南部町

事業所名	配車回数	200mL	400mL
NOK株式会社鳥取事業場	1	0	55
南部町国民健康保険西伯病院	2	0	26
南部町役場天萬庁舎	2	0	20

事業所名	配車回数	200mL	400mL
南部町役場法勝寺庁舎	2	0	41
<b>南部町合計</b>	<b>7</b>	<b>0</b>	<b>142</b>

## 伯耆町

事業所名	配車回数	200mL	400mL
医療法人社団昌平会大山リハビリテーション病院	2	0	18
伯耆町岸本保健福祉センター	2	0	14
伯耆町役場	2	0	42
伯耆町役場溝口分庁舎	2	0	14
<b>伯耆町合計</b>	<b>8</b>	<b>0</b>	<b>88</b>

## 江府町

事業所名	配車回数	200mL	400mL
江府町役場	1	0	28
サントリー天然水奥大山ブナの森工場	1	0	20
<b>江府町合計</b>	<b>2</b>	<b>0</b>	<b>48</b>

## 日野町

事業所名	配車回数	200mL	400mL
鳥取県黒坂警察署	1	0	16
鳥取県西部総合事務所日野振興センター	1	0	12
日野町役場	1	0	23
<b>日野町合計</b>	<b>3</b>	<b>0</b>	<b>51</b>

## 日南町

事業所名	配車回数	200mL	400mL
日南町役場健康福祉センター ほほえみの里	1	0	13
日野町役場	1	0	27
<b>日南町合計</b>	<b>2</b>	<b>0</b>	<b>40</b>

<b>米子保健所管内合計</b>	<b>119</b>	<b>0</b>	<b>2,634</b>
------------------	------------	----------	--------------

## 23. 献血推進功労団体等に対する感謝状贈呈

例年、献血推進に関して積極的に協力いただいた団体に日本赤十字社鳥取県支部長(知事)より感謝状を贈呈しており、令和3年度は1団体に贈呈いたしました。

**期日** 令和3年9月13日(月)

**場所** 鳥取県立図書館 2階 大研修室

**団体** 株式会社徳田商店

## 献血運動推進協力団体に対する知事感謝状贈呈

日本赤十字社鳥取県支部長感謝状を受章後、長年にわたり献血運動の推進にご協力いただいた5団体に鳥取県知事感謝状が贈呈されました。

**期日** 令和3年9月13日(月)

**場所** 鳥取県立図書館 2階 大研修室

**団体** 株式会社鳥取メカシステム

介護老人保健施設 ル・サンテリオン北条

株式会社ゴール 米子工場

介護老人保健施設 サンライズ名和

大和ハウス工業株式会社 山陰支店

## 厚生労働大臣感謝状贈呈

知事感謝状を受章後、10年以上の長きにわたり献血運動の推進にご協力いただいた3団体に厚生労働大臣感謝状が贈呈されました。

**期日** 令和3年9月13日(月)

**場所** 鳥取県立図書館 2階 大研修室

**団体** ダイヘン産業機器株式会社

シャープ米子株式会社

株式会社ソルコム 米子営業所

## 厚生労働大臣表彰贈呈

厚生労働大臣感謝状を受章後、長年にわたり献血運動の推進にご協力いただいた1団体に厚生労働大臣表彰状が贈呈されました。

**期日** 令和3年9月13日(月)

**場所** 鳥取県立図書館 2階 大研修室

**団体** 米子市立住吉小学校保護者と先生の会



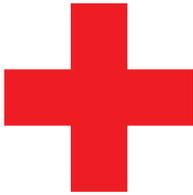
日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

## 鳥取県赤十字血液センター 理 念

人道・博愛・奉仕の赤十字精神に基づき、  
安全な血液製剤の安定供給に努め、  
地域医療に貢献します。

### 基本方針

1. 行政、献血推進団体等と連携し、博愛の精神に基づいた献血推進により、献血者の確保に努めます。
2. 献血者の善意に感謝し、採血時の安全確保に努めます。
3. 常に自己研鑽に励み、より安全な血液製剤の安定的な供給に努めます。



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society